



2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年8月9日

上場会社名 片倉コープアグリ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4031 URL <http://www.katakuraco-op.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 野村 豊
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員財務本部長 (氏名) 清水 達也 (TEL) 03-5216-6611
 四半期報告書提出予定日 2019年8月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	8,469	△4.6	388	29.0	401	21.9	242	27.3
2019年3月期第1四半期	8,881	1.2	300	△3.8	329	△0.6	190	3.9

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 183百万円(△10.1%) 2019年3月期第1四半期 204百万円(△12.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	24.63	—
2019年3月期第1四半期	18.92	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	40,612	22,134	54.4
2019年3月期	43,357	22,502	51.8

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 22,087百万円 2019年3月期 22,454百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	50.00	50.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	0.00	—	40.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,000	4.3	1,300	7.1	1,300	2.3	800	△20.1	81.48

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、7 ページ【2. 四半期連結財務諸表及び主な注記】「(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2020年3月期1Q	10,161,686株	2019年3月期	10,161,686株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	343,551株	2019年3月期	292,932株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2020年3月期1Q	9,842,280株	2019年3月期1Q	10,063,662株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際に業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

肥料業界におきましては、国内需要が減少するなか政府は「農業競争力強化プログラム」に基づき、生産資材価格の引き下げや生産資材業界の再編を促すための措置を講じております。さらに、当社最大の取引先であります全国農業協同組合連合会においても肥料価格の引き下げを目的とした「集中購買方式」による購入を実施しており、縮小する市場の中での価格競争がより激しくなっております。

このような情勢下ですが、当社グループは2018年度を初年度とする中期経営計画（2018～2020年度）に基づき、次世代にふさわしい企業基盤構築を目指し、シェア拡大、価格競争力の強化、新たなビジネスフィールドの拡大に向けた取り組みに努めてまいりました。

当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高8,469百万円（前年同期比4.6%減）、営業利益388百万円（前年同期比29.0%増）、経常利益401百万円（前年同期比21.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益242百万円（前年同期比27.3%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は以下の通りであります。

肥料事業は、農業従事者の施肥労力を軽減する機能性肥料等、付加価値の高い品目を中心とした営業活動に努めたものの、肥料価格の値下げを見越した買い控えにより販売数量が減少し、売上高6,673百万円（前年同期比2.3%減）となりました。一方、利益面においては、原価率の良化や経費の圧縮に努めたことによりセグメント利益は510百万円（前年同期比21.5%増）となりました。

化学品事業は、無機素材品の販売数量減少により売上高1,352百万円（前年同期比13.8%減）、セグメント利益は87百万円（前年同期比14.7%減）となりました。

不動産事業は、現状の賃貸物件による安定的な収益を確保し、売上高155百万円（前年同期比0.4%減）、セグメント利益は96百万円（前年同期比0.2%増）となりました。

その他の事業は、食品農産物の販売の減少や、海外事業における費用の発生により売上高556百万円（前年同期比5.4%減）、セグメント損失は58百万円（前年同期は48百万円の損失）となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結業績を踏まえた2020年3月連結業績予想につきましては、前回発表の予想（2019年5月15日公表）から変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,051	3,813
受取手形及び売掛金	11,268	7,905
有価証券	3	3
商品及び製品	5,346	5,651
仕掛品	662	699
原材料及び貯蔵品	3,749	4,012
未収還付法人税等	1	1
その他	349	614
貸倒引当金	△3	△2
流動資産合計	25,429	22,698
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,888	5,831
機械装置及び運搬具（純額）	2,277	2,233
土地	6,739	6,739
その他（純額）	543	550
有形固定資産合計	15,449	15,355
無形固定資産	100	99
投資その他の資産		
その他	2,397	2,477
貸倒引当金	△19	△19
投資その他の資産合計	2,377	2,458
固定資産合計	17,927	17,913
資産合計	43,357	40,612

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,010	5,674
短期借入金	6,609	4,851
未払法人税等	153	144
賞与引当金	363	111
その他	2,570	2,658
流動負債合計	15,707	13,441
固定負債		
長期借入金	510	508
役員退職慰労引当金	322	216
退職給付に係る負債	3,393	3,397
その他	920	914
固定負債合計	5,147	5,036
負債合計	20,854	18,478
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,214	4,214
資本剰余金	9,905	9,905
利益剰余金	8,893	8,640
自己株式	△369	△426
株主資本合計	22,644	22,334
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	183	112
為替換算調整勘定	△5	△3
退職給付に係る調整累計額	△367	△357
その他の包括利益累計額合計	△189	△247
非支配株主持分	48	47
純資産合計	22,502	22,134
負債純資産合計	43,357	40,612

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
売上高	8,881	8,469
売上原価	7,097	6,634
売上総利益	1,784	1,835
販売費及び一般管理費	1,483	1,446
営業利益	300	388
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	8	8
その他	32	27
営業外収益合計	40	36
営業外費用		
支払利息	11	10
持分法による投資損失	—	7
その他	1	5
営業外費用合計	12	23
経常利益	329	401
特別利益		
固定資産売却益	1	0
受取損害賠償金	—	3
特別利益合計	1	3
特別損失		
固定資産除売却損	9	17
その他	—	2
特別損失合計	9	19
税金等調整前四半期純利益	321	384
法人税、住民税及び事業税	130	142
法人税等調整額	0	0
法人税等合計	131	142
四半期純利益	190	242
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△0	△0
親会社株主に帰属する四半期純利益	190	242

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	190	242
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△0	△71
退職給付に係る調整額	15	10
持分法適用会社に対する持分相当額	—	2
その他の包括利益合計	14	△58
四半期包括利益	204	183
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	204	184
非支配株主に係る四半期包括利益	△0	△0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

1. 原価差異の繰延処理

季節的に変動する操業度により発生した原価差異は、原価計算期間末までにほぼ解消が見込まれるため、当該原価差異を繰り延べ処理しております。

2. 税金費用の計算

税金費用については、主に当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	肥料	化学品	不動産	計				
売上高								
外部顧客への売上高	6,824	1,505	152	8,483	398	8,881	—	8,881
セグメント間の内部売上高 又は振替高	5	62	2	71	189	260	△260	—
計	6,830	1,568	155	8,554	588	9,142	△260	8,881
セグメント利益又は損失(△)	419	102	95	618	△48	570	△269	300

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、海外事業、食品、農産物及び物資その他、プラント等の設計及び施工、運送業務等の各事業を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失の調整額△269百万円は、主に各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に事業セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	肥料	化学品	不動産	計				
売上高								
外部顧客への売上高	6,665	1,292	152	8,111	358	8,469	—	8,469
セグメント間の内部売上高 又は振替高	7	59	2	69	198	267	△267	—
計	6,673	1,352	155	8,180	556	8,737	△267	8,469
セグメント利益又は損失(△)	510	87	96	693	△58	635	△247	388

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、海外事業、食品、農産物及び物資その他、プラント等の設計及び施工、運送業務等の各事業を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失の調整額△247百万円は、主に各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に事業セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。